

家庭内における太陽エネルギー見える化ネットワークサービスの開始

OMソーラーの太陽熱エネルギー利用量やCO2削減量を表示する新型カラータッチパネルリモコンをインターネットに接続し、日本中のOMソーラーの家の情報をみんなで共有。太陽熱と太陽光発電のハイブリッドシステム『エコスカイルーフ』なら、さらに発電量を加え、わたしたちが暮らしの中で使える太陽エネルギーを『見える化』し、家庭内で使用されるエネルギーの削減へとつなげます。

このネットワークサービスでは、住まいの温熱環境を自動で記録するとともに、住まい手による環境家計簿をみんなと共有することで、私たちのこれからの暮らし、住まい、地域、家庭でのエネルギーの使い方やその在り方について楽しみながら一緒に考えていくコンテンツを提供していきます。さらに太陽熱は国内クレジットで排出権に、太陽光発電はグリーン電力証書へと、住まいと住まい手の貢献を社会的な環境価値に変えていきます。

OMソーラー株式会社は、OMソーラーシステムとパッシブデザインを通じて、住まい手や工務店と共に、環境と共生する社会、自然エネルギーを最大限に活かす未来を実現してまいります。

●太陽エネルギーの見える化ネットワークサービス事業を開始

このたび、OMソーラー株式会社(静岡県浜松市、代表:飯田祥久)は、家庭内における太陽熱ならび太陽光による取得エネルギー量、CO2削減量、利用状況の調査・分析を行い、室内の省エネ状況と温熱環境の見える化をはかる情報ネットワークサービス事業に取り組み、平成23年11月からサービスを開始いたします。

●住まいの創エネ・CO2削減を住まい手同士が共有、発信

OMソーラーは、空気集熱式太陽熱利用システムとして、25年の実績を持ち、23,000戸の住宅、600棟の建築物に導入されてまいりました。そのCO2削減能力は、年間約1tと高い環境性能を有しています。これまでその性能を計測することが困難でしたが、本事業では、各家庭に専用の制御機器を導入することで、暖房や給湯における太陽熱エネルギーの利用率、CO2削減量、温熱環境データを、住まい手のパソコンやスマートフォンに提供することが可能となります。今後、このネットワークサービスの活用により生活者の啓発を促進し、さらなるCO2削減につなげていくとともに、太陽熱利用の高い環境性能を広く発信していきます。また、本サービスでは、太陽光発電システムの発電量等のデータも取得できるため、「太陽熱+太陽光」の総合的な太陽エネルギー利用状況が把握できます。

なお、弊社では、本サービスによって取得した情報を各家庭のメンテナンスサポートに活用するとともに、新たな製品の研究・開発、大学等との共同研究による家庭内における省エネルギー・消費エネルギーの調査・分析を行ってまいります。

